

シンガーソングライターのさとう宗幸さんが熱唱し、大ヒットした「青葉城恋歌」の一節で歌われております「七夕まつり」をはじめ、全国に名を轟かせています歴史・文化・観光など仙台には数多くありますが、「光のページェント」とともに「仙台三大まつり」のひとつでもあります「仙台・青葉まつり」をご紹介します。



藩政時代の明暦元年(一六五五年)に仙台東照宮の例祭「仙台祭」として始まり、藩主が在仙の年は、最大で七〇基もの山鉦が城下を練り歩いたともいわれ、仙台藩あげての領内最大の祭りでした。明治時代になり、伊達政宗公の命日に青葉神社の祭礼として「青葉まつり」が行われるようになり、その後、昭和四十年代に入

り一旦途絶えたものの、昭和六十年には政宗公三五〇回忌を機に市民のまつりとして復活しました。藩祖政宗公の偉業をしのび、伊達の文化と歴史を伝承、発展させるため、一万人の市民が参加する「市民総参加のまつり」として毎年、若葉に彩られる五月の第三日曜日(本まつり)と前日の土曜日(宵まつり)の二日間開かれております。

祭りの本まつりと宵まつりの二日間は、市内中心部の繁華街に「豪華絢爛な山鉦巡行」、「仙台大踊り」、「甲冑姿の勇壮な武者行列」、「政宗公の御霊を乗せた神輿渡御」、「火縄銃鉄砲隊行列」などが登場し、悠久の城下町仙台が再現されます。イベント広場では、地域産品

の販売、グルメ屋台が並び、家族連れや観光客も交じって大変な賑わいを見せております。また、中でも、粋な法被姿の学生・企業・町内会・各種団体による「すずめ踊り」の祭踊り街中で華やかに舞い踊り観客の目を惹きつけてくれます。この「すずめ踊り」は、慶長八年(一六〇三年)仙台城新築移転の儀式を終えた宴席で、石工達が政宗公の面前に踊りに始まりといわれております。小気味よいテンポ、躍動感溢れる身振り、跳ね踊る姿、餌をついばむ雀の姿に似ていることや、伊達家の家紋「竹に雀」と呼ばれるようになり、現在、コンテスト(一般部門・中学生以下・高



また、二〇一九年一月二日(二〇二〇年一月)にかけてのオーストラリア派遣では、派遣中に大規模な森林火災が発生してしまいました。現地スカウトと共に森林火災について考え、日本に帰国後も支援を行っています。今後は、支援を継続するだけでなく、現地のニーズに合わせた新たな支援にも取り組むたいと考えております。

また、二〇一九年一月二日(二〇二〇年一月)にかけてのオーストラリア派遣では、派遣中に大規模な森林火災が発生してしまいました。現地スカウトと共に森林火災について考え、日本に帰国後も支援を行っています。今後は、支援を継続するだけでなく、現地のニーズに合わせた新たな支援にも取り組むたいと考えております。

また、二〇一九年一月二日(二〇二〇年一月)にかけてのオーストラリア派遣では、派遣中に大規模な森林火災が発生してしまいました。現地スカウトと共に森林火災について考え、日本に帰国後も支援を行っています。今後は、支援を継続するだけでなく、現地のニーズに合わせた新たな支援にも取り組むたいと考えております。

ふる里自慢

宮城県支部

仙台・青葉まつり

伊達な街・社の都「仙台」の初夏の風物詩

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで (単位:円)

勘定科目	本年度決算額	前年度決算額	増減
I. 経常収益			
①受取会費	16,137,000	17,635,000	△ 1,498,000
普通会費収入	13,130,000	14,010,500	△ 880,500
特別会費収入	2,720,000	3,301,000	△ 581,000
賛助会費収入	287,000	323,500	△ 36,500
②寄付金品等収入	604,168	812,900	△ 208,732
③雑収入	336,578	508,263	△ 171,685
経常収益計	17,077,746	18,956,163	△ 1,878,417
II. 経常費用			
①事業費支出	21,135,011	21,859,411	△ 724,400
②管理費支出	6,857,422	7,178,041	△ 320,619
経常費用計	27,992,433	29,037,452	△ 1,045,019
当期経常増減額	△ 10,914,687	△ 10,081,289	△ 833,398
一般正味財産期首残高	159,642,407	169,723,696	△ 10,081,289
正味財産期末残高	148,727,720	159,642,407	△ 10,914,687

受賞者の喜びの声

●●春季表彰●●

善行表彰を受賞して

京都府京都市 小川 雄暉

この度は、令和二年度春季善行表彰を賜り、心から感謝申し上げます。私は、日本ボーイスカウト京都連盟ガールズ派遣団の一員として、西アフリカ・ガーナ共和国で、アフリカに蔓延している熱帯病の一種「ブルリリ潰瘍」に苦しむ人々や、治療を支える医療スタッフに対して、医療物資などを支援しています。ま



た、将来を担う小学生に対して、文房具を寄付したり、啓発ポスターを学校に掲示したりもしています。日本では、ボーイスカウト全国大会に参加して、この病気に多くの子どもたちが感染して困っていることを周知しています。私は、この派遣に第一回から継続して関わり、派遣団の中核を担っています。

善行表彰を受賞して

東京都荒川区 山戸安紗美

この度は、令和二年度春季善行表彰を賜り心よ

また、二〇一九年一月二日(二〇二〇年一月)にかけてのオーストラリア派遣では、派遣中に大規模な森林火災が発生してしまいました。現地スカウトと共に森林火災について考え、日本に帰国後も支援を行っています。今後は、支援を継続するだけでなく、現地のニーズに合わせた新たな支援にも取り組むたいと考えております。

り感謝申し上げます。私は、小学生の時に荒川区で行われている「チャレンジャー共和国」に姉が先に参加していたので、興味があわき、いっしょに参加したのが、この活動を始めるきっかけとなりました。キャンプや子供会大会など、参加者として楽しく学びのある活動を行いました。高校生となりシニアリーダー部に入部し、参加者をまとめる立場になり、まとめる大変さと子供たちと過ごす楽しさを経験しました。現在は、指導する側となりましたが、日々先輩たちから学び続けています。そして今ではキャンプなどの食糧担当を任されています。

り感謝申し上げます。私は、小学生の時に荒川区で行われている「チャレンジャー共和国」に姉が先に参加していたので、興味があわき、いっしょに参加したのが、この活動を始めるきっかけとなりました。キャンプや子供会大会など、参加者として楽しく学びのある活動を行いました。高校生となりシニアリーダー部に入部し、参加者をまとめる立場になり、まとめる大変さと子供たちと過ごす楽しさを経験しました。現在は、指導する側となりましたが、日々先輩たちから学び続けています。そして今ではキャンプなどの食糧担当を任されています。

善行川柳

選者 東 逸平

○晴き世も 明日があるさ 夢つなごう 北海道 齊藤 勉

評/《晴き世も》は、《暗き世も》とした方が良いですね。コロナ禍で、本当に暗い世の中になりましたね。だけど《明日があるさ》でまとまりましたね。

○コロナ君 皆歸りたい 盆が来る 青森県 後藤 皋子

評/コロナ君、頼むよ！お盆には家族や親類の方のお墓参りをさせておくれよ。

○コロナでの 官給マスク いつ届く 東京都 神鳥谷知己

評/首が痛くなるほど長く伸ばして待っていても、音沙汰無し。皆が自分たちで、ハンカチ等を裁断して作り、間に合った頃に大人用とも子供用とも分らない小さなマスクを貰った人達もいますね。待っていますよ！コロナ禍に挑んだ佳作。

○頑張ろう 外出自粛 解けるまで 大分県 佐藤 満洋

評/ストレスが溜まりますね。梅雨がやってくる。真夏がやってくる。あああ！今月ほどの作者もコロナ禍を題材に選びました。時事を直視すると脳が活性化しますよ。

メニューを考えたり、食糧の計算をしたり、不安な時は、自宅で試作したりもします。食糧を任されて私が感じた事は、子供たちが自身が協力して作った料理をおいしく食べてる時の笑顔や、おいしいと言ってくれる事が嬉しくてますますやる気を感じています。

入会のおさそい

一般社団法人日本善行会では、善行の普及と実践を通じて、明るく住みよい社会環境づくりを努めております。活動をご支援いただくために、広く会員をおさそい下さい。

会員の種類

- ①普通会員(正会員)
 - 個人 年額 五千元
 - 法人 年額 一万円
- ②特別会員(正会員)
 - 個人 年額 二万円
 - 法人 年額 三万円
- ③賛助会員
 - 個人 年額 千円以上

※明るいニュース年間購読料五百円含む